

事業所名 デイサービス笑笑音 石田

運 営 推 進 会 議 開 催 報 告 書

開催日時 平成30年03月20日(火) 14時 00分～ 14時 45分	
参 加 者	議 題
利用者 1名 学職経験者 1名 市職員 1名 地域包括支援センター 1名 事業所 1名	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議について ・笑笑音石田店事業報告 ・質疑応答
会 議 録	
<p>1. 開会挨拶</p> <p>2. 会議参加者 自己紹介</p> <p>3. 運営状況報告 (資料参照)</p> <p style="padding-left: 20px;">デイサービスでの活動内容</p> <p style="padding-left: 20px;">曜日別利用状況</p> <p style="padding-left: 20px;">利用介護度別人数</p> <p style="padding-left: 20px;">ケース事例</p> <p style="padding-left: 20px;">避難訓練実施報告</p> <p style="padding-left: 20px;">介護予防教室実施報告</p> <p>4. 本日の感想・質疑応答</p> <p style="padding-left: 20px;">利用者様</p> <p style="padding-left: 40px;">区分変更は自分で申請するのか、見て下さった方が申請されるのか？担当のケアマネージャーが申請してくれます。介護保険を使われている方で状態の安定されている方は認定期間が1年から2年の方も見える。</p> <p style="padding-left: 20px;">学職経験者様</p> <p style="padding-left: 40px;">介護予防教室の情報が住民に届いていない状況がある。地域の民生委員や町内会長にも案内して頂いていきたい。</p> <p style="padding-left: 20px;">地域包括センター職員様</p> <p style="padding-left: 40px;">介護度が軽くなった方はどのくらい見えるか？ 3名見えます。支援1で状態が1ヶ月で良くなり辞められた方、支援1から事業対象者になった方、介護5から介護3に区分変更された方が見えます。</p> <p style="padding-left: 20px;">市役所職員様</p> <p style="padding-left: 40px;">次回の避難訓練は火災を想定して行うと良い。冬季などは利用者様を保温する事や介護度の重い方をどう運ぶか、例えば毛布を使い利用者様を乗せてひっぱり避難することも必要。</p>	

デイサービス笑笑音 第2回運営推進会議

平成 30年03月20日(水) 14:00～

場所：デイサービス笑笑音 石田店

1. 開会の挨拶

本日はお忙しい中ご参加いただきありがとうございます。地域とのつながりを大切にし、利用者やその家族、関係機関などからの要望・助言に耳を傾け、サービスの質の確保と向上に努めます。

2. 参加者 利用者 1名 利用者家族 1名 学職経験者 1名
職員 1名 地域包括支援センター 1名 当事業所 1名

3. デイサービス事業報告

利用状況

定員10名

月曜日AM9名PM5名 火曜日PM7名 水曜日AM5名PM5名 金曜日AM8名PM6名

(H30/03/20現在)

利用者の特性

利用者合計 27名(男性:6名、女性:21名)

介護度 介護1(11名)、介護2(2名)、介護3(1名)

介護4(1名)、介護5(2名)

支援1(2名)、支援2(6名) 事業対象者(2名)

ご利用者数は前回の会議(平成29年12月12日開催)より7名の増加。

ケース事例 Y様 50歳 脳梗塞(左半身麻痺) 高次脳機能障害

車椅子使用されていますが4点杖の室内歩行訓練から事業所のお風呂のまたぎ動作ができるようになり心身機能が向上されてきています。体力測定では5m歩行は4点杖を使用し12月に58秒が3月には25秒と歩行能力向上されています。現在介護5から介護3に申請中です。

4. 避難訓練実施報告

10/24(火)に当事業所にて避難訓練を実施しました。

詳細別紙参照 次回の避難訓練は4月に予定しております。

5. 介護予防教室実施報告

2/3(土)から3/10(土)まで計6回介護予防教室を開催しました。

詳細別紙参照 次回は品野店にて5月の日曜日から開催予定です。

6. 質疑応答 (要望や助言、感想)

7. 閉会の挨拶 次回の運営推進会議は8月頃を予定しています。

避難訓練

日時 H29年10月24日 13:50~14:00

場所 デイサービス笑笑音石田店

内容

今回は地震災害を想定し安全を確認し駐車場へ一時避難をする訓練を行いました。
4名の利用者様（車椅子の方1名、杖歩行の方1名、独歩の方2名）でスタッフが3名
駐車場に避難するまでに4分かかりました。

感想

利用者A様 訓練と分かっていたのでいつもの様に話しながら駐車場まで避難した
事も有り、予想以上に時間がかかることを体感しました。

今後の課題

地震の揺れが治まるまで上から物が降ってくるといけないので机の下に隠れる
ことや避難経路の確保するのに出入口扉が3か所有り、建物が傾いた時にドア
を開ける事の困難さやガラス扉のガラスが割れた所を避難しなければならない
時に対策しておかなければいけないことや火災が起きたらどう対処するかなど
考えさせられました。

利用者様の人数が今より多くなり定員10人であった時にどう避難するかなども
シュミレーションしていかななくてははいけない



介護予防教室

実施場所 デイサービス笑笑音石田店

日時 H30, 2, 3(土)～H30, 3, 10(土)まで計6回

定員 10名

第1クール		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
参加登録者数	日程	2/3	2/10	2/17	2/24	3/3	3/10
11人	参加者数	4人	6人	7人	5人	6人	6人
第2クール		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
参加登録者数	日程	2/3	2/10	2/17	2/24	3/3	3/10
11人	参加者数	3人	4人	6人	2人	6人	3人

実施内容

下肢筋力強化運動、 コグニサイズ(脳トレ)、 バランス運動、
マットやスティックを使用した運動、 体幹筋力強化運動、 持久力運動

高齢者の要介護リスクを高めるサルコペニア(筋力の減少)を予防する運動を行った。下肢筋カトレーニング項目は、ふくらはぎ、四頭筋にしぼり行った。家庭でも行えるトレーニング内容に工夫した。

今後の課題

本来の効果を見る為には時間が短すぎる事から別途評価する日程を作る必要がある。

利用者様に個人差がある為、運動のバリエーションが必要になった。

